

問題番号	経由団体	問題点	問題点の内容	状況	要望	準拠法
2. 輸出入規制・関税・通関規制・物流						
1	日機輸	出荷にかかる各種証明書取得手続きの煩雑・コスト増	<ul style="list-style-type: none"> 自動車(完成車)輸入において、Bordereau D'Identification Electronique De Tracabilite Des Cargaisons (BIETC : Electronic Cargo Tracking Note) の証明書および、適合性証明書 (CoC : Certificate of Compliance) が出荷時に必要。 →出荷における手続きおよび出荷費用増。 注) BIETC : <ul style="list-style-type: none"> -5台迄は50\$ + 用紙代 150\$。5台以上は1台毎に50\$追加。 -船積み後14日以内に取得必須で、遅れるとシッパーに罰金。 注) CoC : <ul style="list-style-type: none"> -CoCは当初21年7月通関から開始予定も政府発表により無期延長となり依然として開始されていない状況。 -開始する場合、時期の明確化は必須。 -出荷毎に出荷拠点ごとに検査会社を通じて検査実施が必要で、手数料、検査費用が発生。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・手続き簡略化/費用削減。 ・時期の明確化。 	・ (COC) Arrêté No. 1080-20 MTCPEI/MEF
4. 為替管理・金融						
1	日機輸	外貨規制下における外貨使用申請手続きの不透明性	<ul style="list-style-type: none"> ・厳しい外貨規制が敷かれているのは理解するが、公官庁入札において仮に落札に至ったとしても、機械購入に向けた外貨使用について、入札/購入に外貨の使用可否/割当/使用申請進行状況が分からない。確認しても回答が得られない。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨割当申請手続状況を明確化し、現時点でどこまで進んでいるのかを確認できるようにしていただきたい。 	
7. 駐在員・出向者等に関する問題						
1	日機輸	ビザに関わる法制度の未整備	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでのビザ申請システム (e-Visa) が機能していない。申請後72時間で発給されることになっているが、数週間何の連絡も来ない事が頻発。現地の入国管理局、在セネガルのガボン大使館に問い合わせても回答がなくビザが取得できず、空港での長時間待機、最悪の場合、入国出来ない時もある。 (注) 当社はセネガル駐在員がガボンを管轄している。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを明確化して頂きたい。 	